



かなざわかずこ

金沢和子

船橋市議会議員



「政治を変えたい」

——いまほど、そう思うときはありません。賃金や年金が目減りしているのも、消費税の増税も、憲法9条を変えて戦争ができる国にしようという動きも、すべて、いまの政治の結果です。気候危機がこれだけ叫ばれているのに、石炭火力発電所を廃止しようとしないのも、ジェンダーなど様々な差別や偏見が無くならないのも、大企業と大金持ちの利益を最優先にしたいまの政権の姿勢によるものです。

この政治をどうしても変えたい、お金の力で動く政治から、国民の声で動く政治をどうしてもつくりたいと思います。未来を直接左右する大事な夏の参議院選挙で必ず変える——そのためにはみんなと一緒に力いっぱい頑張ります。

Profile

1955年生まれ、東京都立川市出身、千葉大学理学部卒業。志位和夫委員長秘書、参議院比例(1995年)・衆議院千葉4区(1996年)立候補、1997年県議会議員補欠選挙で初当選、以来2019年まで6期。現在、日本共産党西部地区副委員長。



丸山慎一

前千葉県議会議員



まるやま
しんいち

声をあげれば政治は変わる
政治が変わればくらしが変わる



だれもが生きやすい社会へ
——みんなの声を国会に届けます——

私は船橋市の農家に生まれ育ちました。みなさんのお力で2014年衆議院に送り出していただき、地元船橋の問題を国会で取り上げ、改善を求めてきました。

約3年という短い期間ではありましたが、学校のトイレの洋式化、特別支援学校の拡充、教員の増員、都市農業の振興、食の安全など一部前進させることができました。日本共産党の市議、県議、国会議員が連携することで、みなさんの身近な問題を国会に届け、政治を動かしより良くすることができる。それが私の実感です。

今度は、参議院に挑戦します。

Profile

1974年船橋市の農家に生まれる。坪井小・中、県立葉園台高校(園芸科)卒。日本大学農獸医学部食品経済学科卒。県立高校常勤講師。2014年衆議院議員(1期・農林水産委員会に所属)。現在、日本共産党中央委員。船橋市高根台在住。夫と子ども(小学生)



参議院・千葉(元衆議院議員)

さいとうかずこ

さいとう和子

学校の施設整備予算が削減されトイレの洋式化事業がストップ。すぐに市議と国会要請を行い予算が復活。自衛隊裏の狭い道路を広げるよう防衛省に要請し改善を実現。



東京湾に残された貴重な干潟・三番瀬。ラムサール条約への登録を求めてきました。不要不急第二湾岸道路の建設は中止し、漁業の振興を含め多面的機能を持つ三番瀬を次の世代に。



事故や墜落を繰り返すオスプレイはいらない。配備撤回、訓練中止を求めてきました。米軍と一体化し海外で戦争する国へつながる改憲ストップ! 憲法9条をいかした平和外交に力を尽くします。



比例は日本共産党

田村 智子

参議院議員 比例代表
さいとう和子さんとともに
がんばります!



みんなで変えよう！ふなばしのまちづくり

水害想定地域での土地開発事業に181億円を投入



区画整理予定地域。
湿地帯で水たまりが各所にできています

海老川上流地区画整理事業は、水害想定区域内に市立医療センターを移転し、下流域での水害を招くおそれがある開発計画。市の負担分は、新駅の設置も含めて合計181億円に。財政的にも、まちづくりとしても、推進すべきではありません。

海老川上流地区のまちづくり

市の負担額181億円の内訳
●区画整理事業への市の負担金 **56億円**
●医療センターの替え用地購入 **60億円**
●東葉高速新駅の建設 **65億円**

負担軽減と福祉・くらしの充実を

船橋市は行財政改革という名のもと、様々な市民サービスの削減や公共料金等の値上げを繰り返し行っています。市は今後も値上げやサービス削減を続けることを表明していますが、市民を困らせる改悪は許されません。

財政的にもまちづくりとしても推進すべきではありません。

行財政改革による負担増、サービス削減の一部	下水道利用料、国民健康保険料、公民館利用料、運動公園駐車場有料化、町会自治会館維持管理費補助金の廃止
今後計画されているもの	有価物・資源ごみ回収協力金の廃止、家庭系可燃ごみの有料化、下水道利用料・国民健康保険料の更なる値上げ

学校給食を無料に

年間の給食費は小学校で約49,000円、中学校で約67,000円です。教材費など重い負担はこの他にも。「義務教育は無償（憲法26条）」に則り、せめて給食は無料にすべきです。

県内ひろがる無料化

完全無料	神崎町、東床町、多古町など8町
第3子から無料（条件つき）	千葉市、市川市、浦安市、我孫子市など8市町

ジェンダー平等の市制へ

- 市内の学校や公共施設のトイレに、無料の生理用品を配置します。
- 船橋市でもパートナーシップ制度が実現。市民とともに運動してきた成果です。

選択的夫婦別姓・ファミリーシップなど、さらなる拡充に取り組みます

- 介護・福祉・保育職員の賃金を他業種みなみに引き上げなど、ケア労働の待遇を改善します。

気候危機打開 日本共産党の2030戦略

2030年までにCO₂ 50～60%排出削減を低すぎる船橋市の削減目標（2030年までに26%削減）を引き上げます

市のCO₂排出ゼロをめざします

- プラスチックゴミの焼却をやめさせます
- 全公共施設で使用する電力を再生可能エネルギーに切り替えます

新型コロナ対策

新型コロナ感染拡大で、医療がひっ迫し、暮らしと営業が脅かされてきました。コロナ対策は国任せにせず、自治体として力をつくし、市民のいのちと暮らしを守ります。

- いつでも、どこでも、何度でも、無料でPCR検査が受けられるようにします
- ワクチン接種の迅速化をすすめます
- 医療機関への支援と保健所の体制を充実させます
- 市の独自の暮らしの支援を実現します

金沢和子の活動



ひとをつなぐ

「市民と野党の共同」を広げるために、千葉4区市民連合での活動や、オスプレイの配備・訓練の中止、国際的な人権問題に取り組む団体の皆さんの活動に参加させて頂いています。特別支援教育の充実のため、障害のあるお子さんの保護者の皆さんと懇談を続けています。政治の実態がよく分かる、生活相談活動を大切にしています。

政治を変える

市内の各地で行われている署名活動に参加させて頂いています。核兵器禁止条約の締結を求める署名や、船橋市の行革の中止、学校給食無料化を求める署名などさまざまです。対市交渉や、県との交渉、国との交渉で、こうした皆さんの活動が力になって、政治を動かしていることを実感しています。



憲法を守る

戦争はしない、軍隊は持たない、国際問題を話し合いで解決するという憲法9条は、世界に誇れる条文です。日本共産党は、党創立以来、平和と民主主義を命がけで主張してきた政党です。戦争をする国にはしない！という私たちの決意は、今年で100年になります。憲法9条を守るために、皆さんと力をつきます。